

IUCViewer 1.1

マニュアル

1 特徴

IUCViewer は弊社 USB2.0 CMOS メガピクセル・カメラ用ビューアーです。
主な機能を以下に示します。

- 静止画表示／動画表示
ボタンクリックで静止画表示、動画表示を切り替えられます。
- 静止画保存
ボタンクリックのみで JPEG または BMP フォーマットで画像を保存できます。
ファイル名は日付時刻から作成されます。
もちろん任意のファイル名をつけて保存することも可能です。
- 拡大縮小画像表示
カメラの出力する画像サイズにかかわらず、任意の画像サイズで動画を表示できます。
画像の保存時にはカメラの出力する画像サイズとなります。
解像度の低いモニタで全体の画像を観察したいときに非常に便利です。
- 表示画像スクロール
解像度の低いモニタをお使いの場合でもスクロールして目的の部分を観察できます。
- ユーザ設定可能な表示モード切り替えボタン
表示モード切り替えボタンに解像度、フレームレート、表示文字列等をユーザ設定可能です。
目的に応じた表示モードに簡単に切り替えられます。
- 特定 USB ポート、特定カメラ指定起動
接続ポート指定、カメラタイプ指定してカメラを起動できます。
- 複数のカメラを同時接続、同時表示
複数のカメラを 1 台の PC に同時に接続し、同時に表示できます。

2 使用環境

- カメラ： IUC2 シリーズ CMOS USB 2.0 メガピクセルカメラ
- OS： Windows 2000 SP4, Windows XP SP2 以上
DirectX 9 以上がインストール済みの事
- メモリ： 256MB 以上
- CPU： Celeron 900MHz 以上推奨
- グラフィック： 1024×768 以上推奨 24 ビットカラー以上

上記条件を満たしていても構成によっては動作しない場合があります。

3 インストール

IUCViewer をインストールされる前に、ご使用のカメラのドライバのインストールを行ってカメラが正常に動作するか確認して下さい。

カメラが正常に動作していることを確認後、IUCViewer フォルダ中の setup.exe をダブルクリックしてインストーラを起動し、インストーラの指示にしたがってインストールを行って下さい。インストールが完了しますとデスクトップに IUCViewer のショートカットが作成されます。

4 操作

カメラを接続し、IUCViewer を起動すると以下のメニューが表示されます。



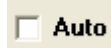
4.1 画像ウィンドウの移動とリサイズ


- 画像ウィンドウの移動 …… タイトルバーまたは上端、左端をクリック&ドラッグ
- 画像ウィンドウのリサイズ …… 下端と右端をクリック&ドラッグ
- メニューウィンドウを前面に表示 …… 画像ウィンドウ中の任意の位置をダブルクリック

4.2 動画静止画の切り替え

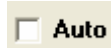



ボタンをクリックすると動画と静止画が交互に切り替わります。



がチェックされている場合は、静止画像に切り替わると同時に、日付時刻を基にしたファイル名で静止画像を保存します。  がチェックされている場合は JPEG、チェックされていない場合は BMP となります。

4.3 自動保存指定



をチェックすると、  ボタンで静止画に切り替えたときの画像を自動的に保存します。



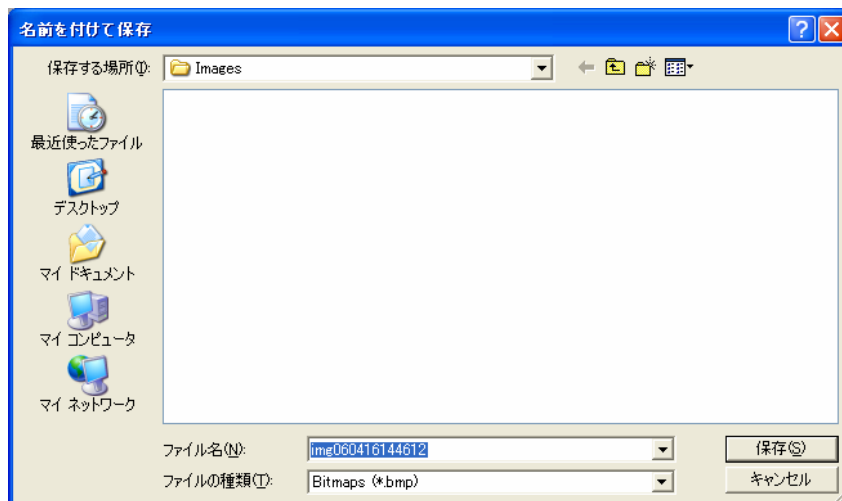
がチェックされている場合は JPEG、チェックされていない場合は BMP となります。

4.4 手動保存



ボタンをクリックすると以下のダイアログが表示されます。

ファイル名、保存する場所、ファイルの種類を選択し保存ボタンをクリックして画像を保存します。保存する場所を変更した場合、そのフォルダが自動保存、手動保存のデフォルトのフォルダとして設定されます。なお、画像は表示サイズではなく、カメラが出力する画像サイズで保存されます。



4.5 一覧表示



ボタンをクリックすると画像が保存されているフォルダが開きます。

Windows XP をお使いの場合は、開いたフォルダのメニューから、「表示」「このフォルダのカスタマイズ」を選択し、「カスタマイズ」タブの「フォルダの種類」で「画像」または「フォトアルバム」を選択しておくことをおすすめします。この選択をしておくことで、サムネイル表示、印刷等が簡単に行えます。

4.6 最大表示

Max

ボタンをクリックするとモニタに表示できる最大サイズに画像全体を拡大、縮小し表示します。
画像表示ウィンドウの大きさは、ウィンドウの左端および下端をマウスでドラッグすることで変更可能です。

4.7 オリジナルサイズ表示

Org

ボタンをクリックするとオリジナル(カメラが出力する)の画像サイズでモニタに表示します。
モニタに表示しきれない場合は、可能な最大サイズで表示します。このとき画像の縮小は行われません。
ウィンドウに表示しきれない画像は、画像中の任意の箇所をマウスでクリック&ドラッグし、スクロールを行うことで表示可能です。
画像表示ウィンドウの大きさは、ウィンドウの左端および下端をマウスでドラッグすることで変更可能です。

4.8 表示切り替え

1280x1024

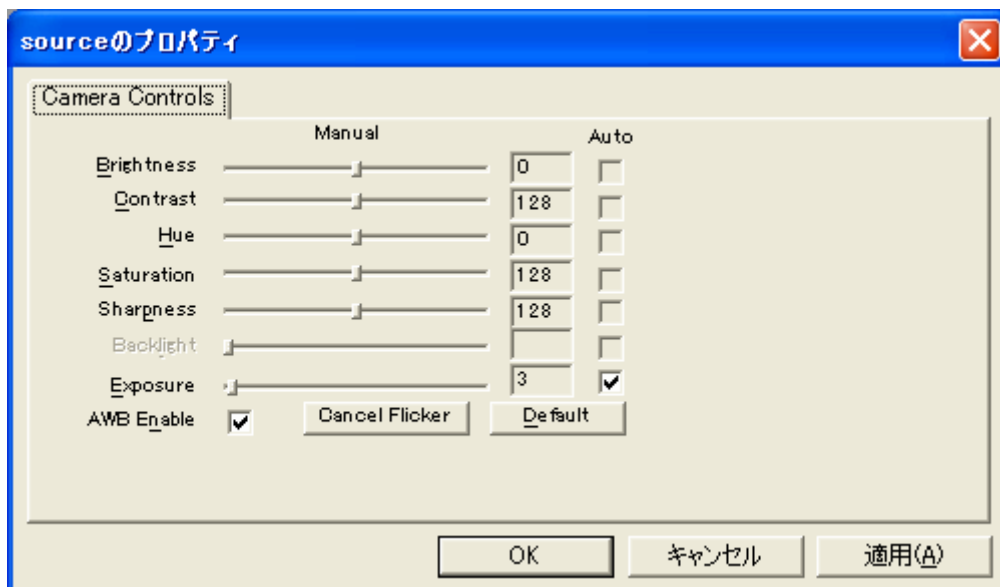
640x480

等のボタンをクリックすることで、解像度、画像フォーマット、フレームレートの切り替えができます。
ボタンにはあらかじめ、特定の解像度、画像フォーマット、フレームレートを設定しておくことが可能です。
参照 4. 9 表示切り替えボタンの設定

4.9 プロパティ

Property

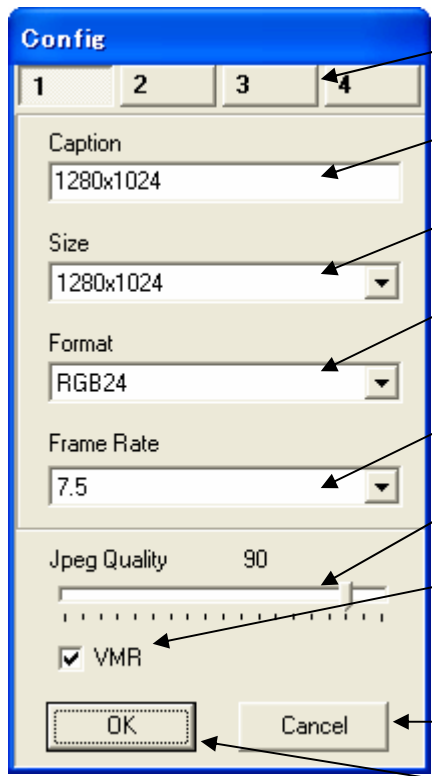
ボタンをクリックすると以下のようなダイアログが表示され、カメラの設定を行うことができます。なお、表示されるダイアログはご使用のカメラによって異なります。



4.10 表示切り替えボタンの設定

Config

ボタンをクリックすると以下のダイアログが表示されます。



設定を変更するボタンを選択します。

ボタンに表示する文字列を入力します。

解像度を選択します。

画像のフォーマットを選択します。

フレームレートを選択します。

JPEG 保存時のクオリティを設定します。

動画の表示方法を選択します。

カメラの画像がうまく表示されない場合、このチェックを消すと正常に表示される場合があります。特に、ビデオメモリが少ないときはチェックを消して下さい。

設定を保存せずにダイアログを閉じます。

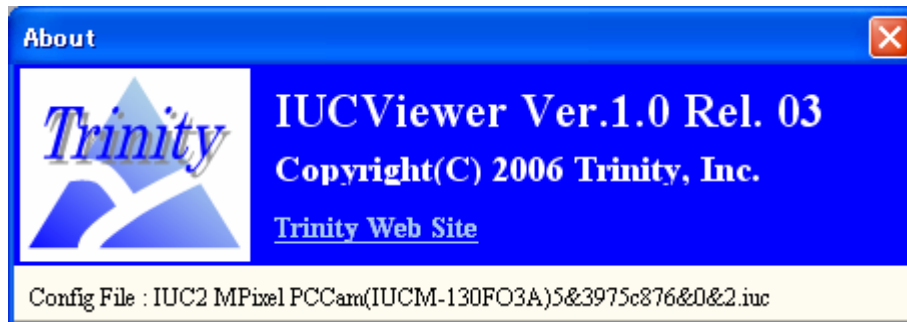
設定を保存してダイアログを閉じます。

JPEG クオリティと VMR オプションはボタン毎の設定はできず、すべてに共通となります。

4.11 バージョン情報

About

ボタンをクリックするとバージョン情報が表示されます。

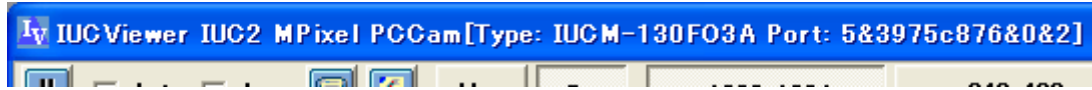


Config File には現在 IUCViewer が使用している設定ファイルの名前が表示されます。デフォルトでは「マイドキュメント¥Trinity¥IUCViewer」フォルダに存在します。

5 複数台接続と特定カメラの起動

5.1 カメラタイプと USB ポート

IUCViewer を起動するとメインウィンドウのタイトルバーに、現在のカメラの Type と接続 USB ポートを示す文字列が表示されます。



この場合

カメラタイプ： **IUCM-130FO3A** (最後のアルファベットはリビジョンを示します)

USB ポートを示す文字列： **5&3975c876&0&2** (カメラの接続ポートにより変化します)
であることを示しています。

5.2 設定ファイル

IUCViewer の設定値は設定ファイル(拡張子 iuc)に記録されます。設定ファイルはデフォルトで「マイドキュメント¥Trinity¥IUCViewer」フォルダ下に作成されます。

設定ファイルは IUCViewer に関連付けられているため、設定ファイルの内容を編集、名前を変えて保存し、デスクトップへショートカットを作成することにより、特定の設定値でカメラを起動することができます。設定ファイルの先頭に以下の行があります。

```
[Device]
Name=IUC2 MPixel PCCam     ・・・カメラのドライバ名
Type=IUCM-130FO3A        ・・・カメラのタイプ名
Port=5&3975c876&0&2      ・・・接続 USB ポート識別する文字列
```

この 3 行を編集することで特定ポートに接続された特定のカメラの起動が可能になります。

Type にはカメラタイプ名の先頭からの部分文字列が指定可能です。

たとえば、Type に IUCM-130 のみ指定すると、IUCM-130SO4、IUCM-130FO3、IUCM-130FO2 のどのリビジョンのカメラが接続されていても起動します。

例)

```
Name=
Type=
Port=5&3975c876&0&2
Port で識別される USB ポートに接続されているカメラがあればどのタイプでも起動します。
```

```
Name=
Type= IUCM-130
Port=
1 3 0 万画素カメラがあればどのタイプで、どの Port ポートに接続されていても起動します。
```

```
Name= IUC2 MPixel PCCam
Type= IUCM-130
Port=5&3975c876&0&2
指定ポートに接続された 1 3 0 万画素カメラがあればタイプにかかわらず起動します。
```

5.3 複数台接続

カメラが複数台接続されている場合でも 5.2 の手順で設定ファイルを作成しておけば、特定のカメラを起動することが可能です。

なお、複数台のカメラを同時使用する場合は、カメラのフレームレートを低く設定するか、画像のサイズを小さくすることをおすすめします。

IUCViewer 1.1 マニュアル

Rev. A1 2006年4月16日版



Copyright (C) 2006 Trinity, Inc.

有限会社 トリニティ

Tel 0276-40-8020

D-Fax 020-4665-4113

Web Site : <http://www.trinity-lab.co.jp>

E-mail : info@trinity-lab.co.jp